

第30回関東IIC研究会

日時：2025年12月6日（土）18:00-

場所：東京都中央区築地4-7-5

築地KYビル2F「築地ボン・マルシェ」

＝特別講演＝

『大腸癌の分子生物学的分類からみる陥凹型大腸癌』

演者：神山 勇太

昭和医科大学横浜市北部病院

消化器センター

司会：吉田茂昭

医療法人徳洲会東京本部顧問

主催：関東IIC研究会

会長：藤井 隆広（藤井隆広クリニック）

第30回 関東IIC研究会プログラム

開会挨拶 18:00～18:05

藤井隆広（藤井隆広クリニック）

特別講演18:05～18:35

『大腸癌の分子生物学的分類からみる陥凹型大腸癌』

演者：神山 勇太（昭和医科大学横浜市北部病院 消化器センター）

司会：吉田茂昭（医療法人徳洲会東京本部顧問）

一般演題（1） 18:40～20:00

司会：高丸博之（国立がん研究センター中央病院 内視鏡科）

1) 内視鏡所見と病理所見が乖離した若年直腸LST-Gの一例

中野 尚子、有賀美月、森崎沙也香、和田悠良、村島健太郎、平山裕、
鎌野俊彰、長坂光夫、舩坂好平、宮原良二、廣岡芳樹
藤田医科大学 医学部 消化器内科

2) 便潜血陽性を契機に発見された直腸LST-NGの一例

廣瀬 晴人¹⁾、稲場 淳¹⁾、今井 淳葵¹⁾、遠藤 南¹⁾、大脇 悠司¹⁾、
岡本 隆司¹⁾、富野 琢朗¹⁾、山本 晴貴¹⁾、山崎 剛明¹⁾、山下 大生¹⁾、
砂川 弘憲¹⁾、笹原 有紀子²⁾、新村 健介¹⁾

1) 国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科

2) 国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科

3) 直腸T1b癌の一例

滝沢友崇¹⁾、工藤進英¹⁾、澁谷智也¹⁾、宮田裕輝¹⁾、近藤弘太郎¹⁾、新村 裕¹⁾、
岩崎俊斗¹⁾、河島二郎¹⁾、川端悠理衣¹⁾、椎名脩¹⁾、森田友梨子¹⁾、峯岸
洋介¹⁾、奥村大志¹⁾、神山勇太¹⁾、桜井達也¹⁾、前田康晴¹⁾、一政克朗¹⁾、小
形典之¹⁾、林 武雅¹⁾、三澤将史¹⁾、馬場俊之¹⁾、根本哲生²⁾

1) 昭和医科大学横浜市北部病院 消化器センタ

2) 昭和医科大学横浜市北部病院 臨床病理診断科

4) 腫瘍径11mmのNPG型S状結腸pT3癌の1例

沼圭次郎¹⁾、堀田欣一¹⁾、今井健一郎¹⁾、高田和典¹⁾、伊藤紗代¹⁾、
会澤大介²⁾、下田忠和²⁾

1) 静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科

2) 静岡県立静岡がんセンター 病理診断科

休憩：ビンゴゲーム 20:00～20:20

パネルディスカッション 20:20～21:20

テーマ：大腸IIc発見のための効率的な内視鏡検診

総合司会 松田尚久

(東邦大学医療センター大森病院 消化器内科)

①大腸IIc発見のための効率的な大腸がん検診のあり方について
—熊本市全大腸内視鏡検査の実施に至った背景とその目的—

尾田恭 尾田胃腸内科・内科

**②自由診療（ドック）が変わる！：日本の大腸癌死亡率、大腸内視鏡受
診率、内視鏡クリニックの未来**

間部克裕 まべ五稜郭消化器・内視鏡クリニック

ディスカッション（20min.）

一般演題 (2) 21:20~22:40

司会 稲場 淳 (国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科)

5) 興味深い肉眼型を呈した12mm大、S状結腸病変の一例

川越亮承、豊嶋 直也、水口 康彦、関口 正宇、高丸 博之、
山田 真善、羽賀 敏博、斎藤 豊、
国立がん研究センター中央病院内視鏡科

**6) 年間経過観察できた直腸・S状結腸の同一症例2病変：自然史から
得られた示唆とディスカッションのお願い**

平井悠一郎、豊嶋 直也、水口 康彦、市島 諒二、関口 正宇、
高丸 博之、山田 真善、羽賀 敏博、斎藤 豊、
国立がん研究センター中央病院内視鏡科

7) Inverted growthを示した鋸歯状病変の1例

村上 敬¹⁾、平澤 佑香¹⁾、津川 直輝¹⁾、畑 渉¹⁾、大槻 祐大¹⁾、
山内 友愛¹⁾、樺 映志¹⁾、八尾 隆史²⁾、永原 章仁¹⁾
1) 順天堂大学医学部消化器内科
2) 同大学院医学研究科 人体病理病態学

8) 興味深い形態を示したSSLDの一例

藤井隆広 藤井隆広クリニック

一般演題 最優秀演題検討および表彰 22:40 ~ 22:55

閉会の挨拶22:55
寺井毅 寺井クリニック